

日中対照言語学会会報 (No.68)

2025 年 5 月 23 日 (金) 発行

会報担当：彭飛 竹島毅 古賀悠太郎

目次

1. 2025 年度第 1 回拡大理事会議事録
2. 会員総会報告
3. 第 52 回全国大会 (2025 年度春季大会) 報告
4. 学術研究会報告 (2025 年 1 月以降)

※ 事務局より

1. 2025 年度第 1 回拡大理事会議事録

日 時：2025 年 5 月 11 日 (日) 12：20～13：20

場 所：オンライン会議 (Zoom)

出席者：相原里美、安藤好恵、王安、王学群、王其莉、王瀟瀟、王蕾、岡原丞良、岡本俊裕、勝川裕子、加藤晴子、北村よう、江涛、古賀悠太郎、小路口ゆみ、呉川、齋藤貴志、下地早智子、謝平、曹泰和、竹島毅、玉岡賀津雄、趙海城、張婧禕、張黎、丁雷、豊嶋裕子、新田小雨子、畢文涛、平山邦彦、馮一峰、福田翔、藤原優美、彭飛、丸尾誠、森山美紀子、安本真弓、楊彩虹、楊蕾、李夢迪、劉澤軍、魯曉琨

(以上 42 名。五十音順、敬称略)

各委員会、及び中国分会からの報告が行われた。主な内容は以下の通りである。

①学術研究会運営委員会 (報告者：丁雷委員長)

- (1)2025 年度も、すでに 4 月の発表は予定通りに行われた (4 月 18 日、発表者 1 名)。また、6 月の発表者もすでに決定している (6 月 21 日、発表者 2 名の予定)。
- (2)2024 年度の学術発表会での発表論文を対象とした「日中対照言語学会 新人賞」の選考が行われ、受賞者は李雪晴氏 (天津外国語大学大学院生) に決定した。
- (3)毎回の学術発表会で 2 名の発表を得ることを目標とし、学会所属の先生方の推薦と発表者の応募の 2 つの方式で発表者を決定していく。特に大学院生の積極的な応募を歓迎したい。
- (4)発表は Zoom または Tencent で録画する。これは新人賞の選考に使用するもので、原則として公開することはない。

②研究誌編集委員会 (報告者：丸尾誠委員長)

- (1)『日中言語対照研究』第 27 号が無事に刊行された。
- (2)査読者を前号の時より増やしたが、それでも不足し、数名の査読者は多めの本数を査読することになった。したがって、次号の際にはさらに査読者を増やす必要があると思われる。

③大会運営委員会 (報告者：岡原丞良委員長)

- (1)第 52 回全国大会については 14 名の発表となっている。前回よりは少ないものの、充実した発表が行われていると思われる。
- (2)全国大会発表募集の案内に「採用後に送ってもらう原稿と当日のスライドが著しく異なる場合、発表を辞退していただきます。」の一文が追加された。

(3) 次回の全国大会について。開催日は未定であるが、例年通りならば12月14日(日)が有力かと思われる。また、形式はハイブリット(対面+オンライン)が検討されている。

(4) 今後については、本学会全国大会は年に2度開催されることから、うち1度は完全オンライン形式、1度はハイブリット形式ということが検討されている。

(5) ハイブリット(対面+オンライン)形式開催分の会場については、京都外国語大学を候補として検討がなされている。

④ 対外連携委員会(報告者: 呉川委員長)

今回、特別な報告事項などはない。

⑤ 事務運営委員会(報告者: 安本真弓委員長)

(1) 今年度より、学会誌『日中言語対照研究』に「事務局からのお願い」欄が設けられることになった。

(2) 会員動向: 最新の国内会員は326名。ただし、住所不明の会員が現在でも多いので、該当者の動向についてご存じの場合は事務局までご一報いただきたい。(報告者: 相原里美副委員長)

(3) 会計: 2024年度収支決算と2025年度予算案が、以下の表の通り報告された。前者については、監査担当の石井宏明氏と小路口ゆみ氏の監査を受けて、適正であることが認められている。後者については、17:25からの会員総会にて承認された。(報告者: 曹泰和副委員長)

1) 2024年度収支決算

(2024年4月1日～2025年3月31日)

収入の部				支出の部			
科目	予算	決算	差異	科目	予算	決算	差異
前年度繰越金	3,467,500	3,467,500	0	学会誌制作費	250,000	200,000	50,000
				学会誌特集号制作費	50,000	0	50,000
				学会刊行物の編集		100,000	-100,000
				日中言語対照製作費		150,000	-150,000
年会費				ホームページ管理費	30,000	19,062	10,938
				Zoom費用	40,000	46,365	-6,365
会員会費(国内会員)	750,000	756,000	6,000	通信費	100,000	50,958	49,042
その他(白帝社)		3,645	3,645	事務管理費	30,000	0	30,000
							0
			0				0
				大会開催費			0
大会参加費				5月大会	0	0	0
5月大会	0	0	0	12月大会	50,000	0	50,000
12月大会	0	0	0	講演費	40,000	30,000	10,000
							0
現金入金	0	0	0	常務理事会交通費	30,000	0	30,000
電子書物	0	0	0	会計担当手当	20,000	20,000	0
				発送作業手当	20,000	20,000	0
							0
				予備費	90,000	0	90,000
				小計	750,000	636,385	113,615
				次年度繰越金	3,467,500	3,590,760	-123,260
収入合計	4,217,500	4,227,145	9,645	支出合計	4,217,500	4,227,145	-9,645

2)2025年度予算

(2025年4月1日～2026年3月31日)

収入の部		支出の部	
科 目	予 算	科 目	予 算
前年度繰越金	3,590,760	学会誌制作費	200,000
		学会誌特集号制作費	50,000
		学会刊行物の編集	100,000
		日中言語対照製作費	150,000
国内会員会費	750,000	ホームページ管理費	20,000
		通信費	50,000
		事務管理費	40,000
		オンライン(Zoom)(運営費)	50,000
大会参加費		大会開催費	
5月大会	0	5月大会	0
12月大会(1000円)	0	12月大会	0
		講演費	40,000
電子書籍	10,000	常務理事会交通費	0
		会計担当手当	20,000
		発送作業手当	20,000
		予備費	20,000
		次年度繰越金	3,590,760
合 計	4,350,760	合 計	4,350,760

⑥理事会運営・広報運営委員会（報告者：竹島毅委員長）

例年通り、年度に2回の会報の発行、学会公式ウェブサイトの管理、学会のZoomの管理などを行っている。幸いなことに、現状では大きな問題点・課題などは見受けられない。

⑦特集号編集委員会（報告者：王学群委員長）

次の特集号については、「日本語と中国語の漢語（語彙）」をテーマに投稿論文の募集を行う予定である。募集開始時期などについては、今後検討していく。

⑧中国分会（報告者：王瀟瀟氏が于飛中国分会会長の代理で報告）

- (1)現在、中国分会の会員数は108名である。また、現時点での会費収入は12,220元（人民币）に上っている。中国分会の規模は安定的に拡大していると言える。
- (2)WeChatのグループなどを通して、日中対照言語学会の各種情報が中国分会の会員にも共有されている。
- (3)日中対照言語学会第49回全国大会（2023年12月）では7名、第50回（2024年5月）は6名、第51回（2024年12月）、第52回（2025年5月）は4名の中国分会の会員が口頭発表を行うなど、中国分会会員の日中対照言語学会への参与も盛んである。

2. 会員総会報告

日 時：2025年5月11日（日）17：25～17：50（第52回全国大会閉会後）

場 所：オンライン会議（Zoom）

- (1)会員総会に先立ち、2024年度の学術発表会での発表論文を対象とした「日中対照言語学会 新人賞」の表彰式が行われた。受賞者と対象の学術研究会発表は以下の通りである。

李雪晴 氏「動詞の指向による再帰代名詞「自分」の先行語の照応への影響について」

(日中対照言語学会 学術研究会 2024 年 7 月発表)

新人賞選考委員会委員長の福田翔氏より選考理由の説明があり、彭飛会長より表彰が行われた。

(2)会員総会では、各委員会より上記拡大理事会における報告事項の要点が会員に対して説明された。

3. 第 52 回全国大会（2025 年度春季大会）報告

日中対照言語学会第 52 回全国大会は、予定通り、2025 年 5 月 11 日（日）、オンラインで開催された。分科会は 2 つの会場に分かれ多様な研究発表と活発な討論が行われた。

記

日 時： 2025 年 5 月 11 日（日）9：20～17：25

会 場： オンライン会議（Zoom）

参加費： 無料（会員、非会員共通）

プログラム

総合司会：岡原丞良（関西大学）

9：20～9：25 開会の辞：下地早智子副会長（神戸市外国語大学）

9：30～11：45 午前の部（分科会 A／分科会 B の 2 部制）

【分科会 A】全体司会：楊彩虹（北海道大学）

司会：下地早智子（神戸市外国語大学）

1. 台湾華語における“有”構文の認知言語学的分析 吳蘭（山形大学）

2. 中国語の「心」を中心とする身体部位詞の比喩的理解に関する一考察—通時的分析を通じて—
劉婉儀（大阪大学・院）

司会：彭飛（京都外国語大学）

3. 中国人日本語学習者による日本語感情形容詞の人称制限とモダリティの認知

張曉娜（上海大学）

4. 中国語話者の日本語形容詞習得—基本義から派生義への意味拡張の可能性の検討—

陳俊傑（上海大学・院）

【分科会 B】全体司会：藤原優美（広島市立大学）

司会：続三義（東洋大学）

1. 自然口語中转折詞の立場投射研究

祁陽（新疆大学・院、東北大学・院）

2. 文連鎖の型から見る日本語の主語省略—談話上の地と図の観点から—

陸小曼（東北大学・院）

司会：呉川（日本大学）

3. 中日二字漢字詞動詞性習得的実証研究

黄中（上海大学・院）、蘇鷹（上海大学）

4. 中国語の“VP+后”と日本語の従属節の比較

魏添（拓殖大学・院）

12：30～13：30 昼休憩 ※ 昼休憩中、12：20～13：20 に拡大理事会が行われた

司会：玉岡賀津雄（上海大学、名古屋大学）

13：40～14：40 **基調講演** テンス・アスペクト論が積み残したもの

町田茂（山梨大学）

14：45～17：00 **午後の部**（分科会 A／分科会 B の 2 部制）

【分科会 A】

司会：加藤晴子（東京外国語大学）

5. 主語に物体名詞が用いられる存現文の構文機能について

時彦卿（名古屋大学・院）

6. 中国語の接尾辞“們”の意味と機能

勝川裕子（名古屋大学）

司会：王学群（東洋大学）

7. 中国語の動補フレーズ“V 光”の用法について

丸尾誠（名古屋大学）

8. 汉语的动相结构及其句法表征—从汉语的补语问题谈起—

張黎（大阪産業大学）、張聞（太原師範学院）

【分科会 B】

司会：趙海城（明星大学）

5. 日本語の副詞における様態と結果の両面用法に関する分析

李曉霜（京都外国語大学・院）

6. 現代汉语时间名词和时间副词的句法位置研究

陳嘉怡（上海大学・院）

17：05～17：20 **日中対照言語学会 新人賞 表彰式**

17：20～17：25 **閉会の辞** 彭飛会長（京都外国語大学）

17：25～17：50 **会員総会**

4. 学術研究会報告（2025 年 1 月以降） ※詳細は当学会 HP に掲載

■日 時： 1 月 18 日（土）17：00～18：00（オンライン）

発表者①：付汝青（京都外国語大学・院）

テーマ： 中国語の可能補語の形成と意味について

発表者②：廉思嘉（京都外国語大学・院）

テーマ： ディスコース分析から見る在日留学生関連報道—『毎日新聞』と『産経ニュース』を例に—

■日 時： 2 月 15 日（土）17：00～18：00（オンライン）

発表者①：何静（名古屋大学・院）

テーマ： 日本人学習者に見られる中国語アスペクト助詞“了・着”の誤用—「注視点」に基づく分析—

発表者②：刘士泽（名古屋大学・院）

テーマ： 偏离义“VA 了”无指宾语后置现象探析

■日 時： 4 月 19 日（土）17：00～18：00（オンライン）

発表者： 程遠巍（立命館大学中国語講師）

テーマ： 中国語作文教育の学習目標についての考察

事務局より

- 1) 学会の入会申請は、日中対照言語学会のホームページ上で受け付けております。申請ができなかった場合は入会担当の 相原里美副委員長 (xiangyuanlimei@gmail.com)、または安本真弓事務局長 (yasumoto@cap.ocn.ne.jp) までご連絡ください。年会費は社会人 4,000 円、院生 2,000 円となっております。

- 2) 【年会費の納入願い】

年会費は、郵便振込用紙を送付しておりますので、ご納入いただきますようお願いいたします。何かご不明な点がありましたら、会計担当の曹泰和副委員長 (soutaiwa@meikai.ac.jp) にお問い合わせください。

- 3) 学会会報、大会、学術研究会開催などの通知は、ホームページに掲載するほか、メーリングリストでもご連絡しております。つきましては、**メールアドレスに変更があった場合**、必ず事務運営委員会 (xuehuijimu@hotmail.com) までご連絡ください。

また、下記の通り、住所やメールアドレスなど不明で学会よりご連絡できない方がいらっしゃいますので、ぜひ事務運営委員会 (xuehuijimu@hotmail.com) までお知らせいただきますようお願いいたします。

住所、メールアドレスなど不明の方：

王会欣、王棟、夏逸慧、賈伊明、郭楊、何潔、権鋆、黄欣悦、呉丹、
蔡嘉昱、沙広聡、施葉飛、徐佳、蘇碩、趙金昌、趙文騰、張立波
陳曦、陳紫軒、鄭欣悦、鄭琮花、東寺祐亮、任霞、白韻、鮑小磊、
叶曉峰、葉雪珺、李坤、劉樊艷、李瑤、凌飛、廖琳

上記の住所、メールアドレスなどが不明な方の情報をご存じの方も、お手数をおかけいたしますが、事務運営委員会 (xuehuijimu@hotmail.com) にお知らせいただけませんか。

- 4) 【中国在住会員の年会費納入及び学会誌送付】

年会費（一般会員：200 人民元、学生会員：100 人民元）は会計年度（毎年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日）内にご納入ください。納入方法（中国国内銀行の振込口座情報等）に関しては、すでに中国在住会員にお知らせしておりますが、ご不明な方はメールにて中国分会事務局 (rzyydzfh@163.com) にお問い合わせください。

学会誌送付については、電子版（PDF 版）での対応となります。

